

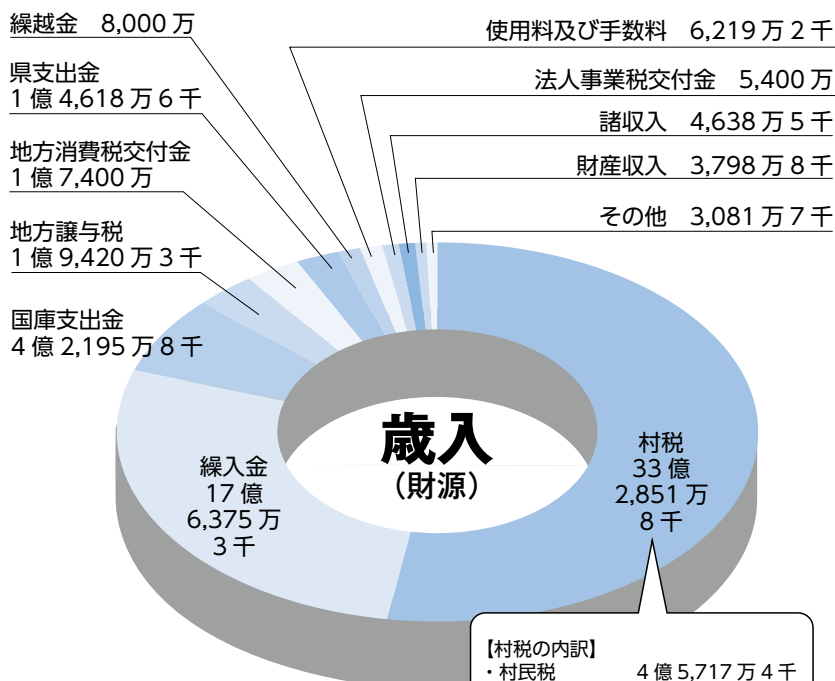
令和3年度予算

総額 76億2,816万円



4,000万円の内訳

(単位:円)



歳入
(財源)

【村税の内訳】

・村民税	4 億 5,717 万 4 千
＜内訳＞ 個人	2 億 5,417 万 3 千
法人	2 億 300 万 1 千
・固定資産税	27 億 9,126 万 4 千
・村たばこ税	5,960 万 7 千
・その他税	2,047 万 3 千

3月定例会のあらまし

3月定例会は、3月1日に招集され、3月23日までの23日間の会期で開かれました。

新年度予算6件をはじめ2年度の補正予算6件、条例改正6件、条例制定2件、村道路線の認定及び廃止について1件、計21議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

開会16日目に行われた一般質問(3月16日)は9人が当面する村政の問題をただしました。

また最終日には、一部事務組合議会議員の選挙3件を追加提出し、選任しました。

会 計 別		予算額（円）	対前年度比（％）
一 般 会 計		63億4,000万	136.93
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	5億600万	102.22
	農 業 集 落 排 水 処 理 施 設 事 業	1億8,300万	98.39
	土 地 取 得	1,072万	98.98
	介 護 保 険	5億754万	113.51
	後 期 高 齢 者 医 療	8,090万	101.89
合 計		76億2,816万	130.43



新年度予算に計上された
梅之郷避難所完成イメージ



一般会計

問 民間住宅の地盤改良費補助の内容は。

答 液状化による建物の沈下や傾きを抑え、住宅の被害を軽減させる目的で、新築または建て替えの際に土地の地盤調査をしていただき、液状化対策を行った敷地に対する補助金制度。

一般会計予算 63億

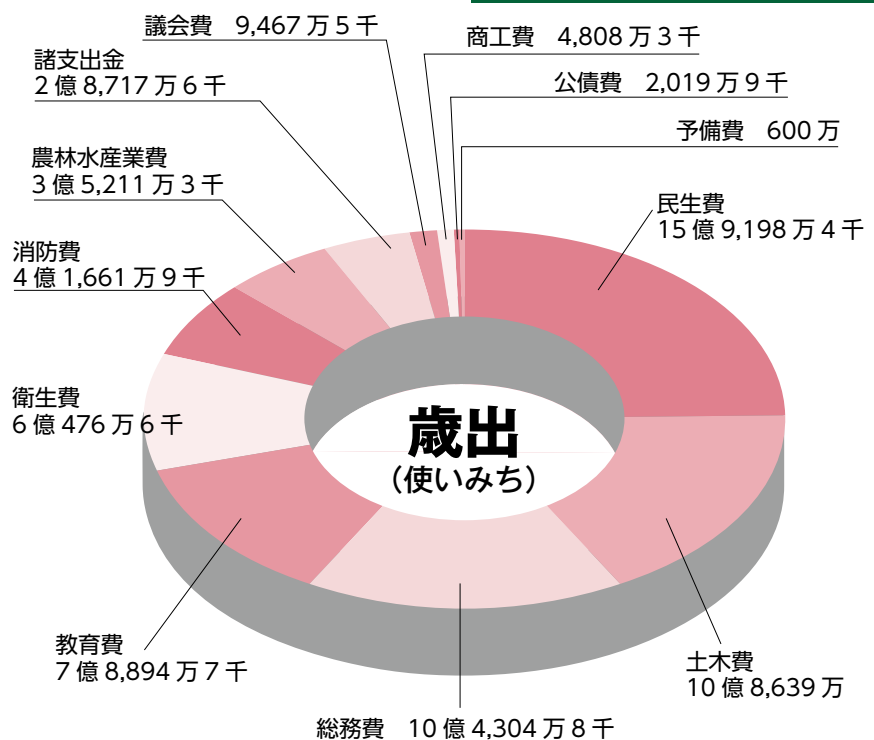
問 観光交流協会の新年度の計画は。

答 これまで実施したトビシマライツ、とびしまルシェをはじめ、新年度からナイトクルーズを検討している。また、PR動画の撮影やホームページの維持管理等も予定している。

とびしまルシェ出展



トビシマライツ



問 妊産婦へのタクシー補助の内容は。

答 妊産婦及び4歳未満の保護者へのタクシーチケットの助成。対象者からの申請により1人1万5000円分を助成する。



問 新規住宅地開発の内容は。

答 新年度から新たに住宅地開発に向けて基本構想や候補地選定等を実施する。

問 大学生への奨学金制度の内容は。

答 教育の機会均等を図り、有用な人材の育成を目的として、経済的な理由で就学困難な学生に対して月に2万5000円の給付をする制度。

問 減農薬野菜を飛鳥学園の給食で使う事業の内容は。

答 子どもたちの健やかな心身の育成を図るために、村内の減農薬野菜を栽培している農家さんから野菜を調達し、試験的に一学期に一回程度、減農薬野菜を使った給食を提供していく。

問 新型コロナウイルス感染症の状況によつては、新しい対策、支援を今後考えていくのか。

答 状況を見ながら必要であれば当然新型コロナウイルスウィルス感染症対策として支援策は考えていく。

討論

反対：橋本 渉 議員

新年度の内容について、いい事業ばかりだが、飛鳥村は豊かな財政を持つ村であるので、住民負担の軽減をもっと推し進めるべきだという考えから反対する。

反対：八木 敏一 議員

個別事業計画だけでなく、全体事業計画を策定し、その中で個々の事業を実施していくことを考えるべきだという考えから反対する。

賛成：井田 晴己 議員

新年度予算は村長が掲げられた政策の多くを反映した内容である。事業を実施する際はその効果の検証などを重ねながら、住民サービスの向上と経費節減を念頭に置き、計画的、効率的な財政運営を強く要望し賛成する。

(賛成7 反対2で可決)

特別会計

国民健康保険

問 一般会計からの繰入金が減額されている理由は。

答 県が定める国民健康保険運営方針により、保険税の急激な変化がないよう配慮しつつも、一般会計からの繰入金

の解消に努めることが示されており、飛鳥村においても計画的に減らしているため。

問 将来的に保険税が値上げになるのか。

答 今後の税率については運営協議会で協議いただき、決定していきたい。

討論

反対：橋本 渉 議員

村は豊かな財源を使つて住民の皆さんの負担軽減をするべきだと考える立場から反対する。

賛成：伊藤 豊 議員

愛知県が財政運営の主体となり運営がされている。保険税を値上げせず国保財政を維持することは困難な中、住民への負担軽減に積極的に取り組んでいると思う。今後とも保険事業の充実と国民健康保険の健全な運営を望み賛成する。

(賛成8 反対1で可決)



飛鳥学園の給食の様子



住民課窓口

農業集落排水 処理施設事業

(全員賛成で可決)



竹之郷クリーンセンター

大服処理場



土地取得

(全員賛成で可決)

介護保険

問 今回介護保険料を値下げしなかった理由は、

答 今後2025年問題で75歳以上の高齢者が

増えていくこと、また

新型コロナウイルス感染

症拡大に伴う外出自粛

等により、生活機能の

低下から認定者が増加

問 今後、基金が減っていくと考

えているのか、現状維持と考

答 今後の給付費は増加

を見込んでおり計画の

通りに進めていきたいが、

予想を超えて増えた場

合には基金の取り崩し

をしながら運営するこ

問 第8期介護保険事業

計画に介護給付費準備

基金取崩額の記載があ

るが、令和3年度介護

保険特別会計に基金の

答 準備基金の繰り入れ

は3年間の見込みをし

ており、3年間のこれ

からの実情・実態に合

わせて毎年精査しなが

ら適正に運営していく。



飛島村高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画

討論

反対：橋本 渉 議員

村の介護保険料は愛知

県下で2番目に高い。基

金もそれなりに貯まって

きているので、その基金

を使つてもっと保険料を

安くするべきだと要求す

るため反対する。

反対：八木 敏一 議員

介護給付費準備基金を

積極的に活用し、保険料

の値下げすることが必要

であるが、高いままであ

る。また、事業計画では

基金の繰り入れが計上し

てあるが特別会計の歳入

には繰り入れが計上され

ていないのは適切ではな

いと考えるため反対する。



すこやかセンター

賛成：小川 政徳 議員

この予算は介護サービ

ス事業を実施するうえで

必要な予算であり、適正

かつ妥当なものと考えて

る。介護サービス・介護予

防事業等の充実を図ると

も、適正な介護保険の

運営に努めることを要望

し、安心して暮らせる村

となることを切に願ひ賛

成する。

(賛成7 反対2で可決)

後期高齢者医療

討論

反対：橋本 渉 議員

この会計は高齢者に対

する負担増をもたらした

ものと、医療の抑制など

も図られているものであ

り、ますます高齢者に対

する負担が増えていくこ

とから反対する。

賛成：中山恵美賀 議員

年々増加する高齢者の

医療費を国民全員で支援

し、また高齢者の方々に

も医療費の一部を負担し

ていただくという、相互

(賛成8 反対1で可決)